

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) ダイソー株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒550-0011 大阪市西区阿波座1-12-18	
本票作成	部署名: 事務課				
主たる業種	分類コード	1	6	業種名: 化学工業	
事業の概要	化学工業製品（アリルクロライド、エピクロロヒドリン、エピクロロヒドリンゴム等）の製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	水島工場		倉敷市児島塩生字新浜2767-13	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5. 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成21年度)			目標年度 (平成26年度)					
	84,500 t CO ₂			85,700 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成21年度) の排出量					
	①	水島工場		84,500 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 製品生産量を代表製品（エピクロロヒドリン）に換算した生産量。 CO ₂ の排出量はほとんど製品製造時の使用エネルギー及び副生物の焼却によるため。	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		1.941	1.844
		t CO ₂ / (生産量t)	t CO ₂ / (生産量t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率 (%)
指標の状況	該当しない。			

【目標削減率設定の基本的な考え方】

排出するCO₂の由来のほとんどが製品製造時の使用エネルギー及び製品製造時の副生物の焼却によるため、省エネ法に基づくエネルギー削減目標の1%/年と同じ設定とした。

【目標削減率達成のための推進体制】

事業所長の下に省エネ委員会を設置、エネルギー管理士を中心に省エネ活動を推進している。2000年10月にISO14001認証取得し、省エネ(CO2削減)に継続的に取り組んでいる。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
水島工場	<ul style="list-style-type: none"> ・製造プロセスの改善により蒸気使用量を削減。 →580tCO2/Yの削減 ・冷凍工程改善で冷媒を過冷却することによる省エネ冷凍能力強化。 →380tCO2/Yの削減 ・空気圧縮機の吐出圧力損失低減による省エネ。 →40tCO2/Yの削減

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
水島工場	<ul style="list-style-type: none"> ・排水処理設備に新技術を導入し曝気槽数を削減して省エネ。 →630tCO2/Yの削減 ・大型圧縮機の凝縮温度低下による動力低減。 →140tCO2/Yの削減 ・保温、保冷の強化。 →削減量評価中 ・変圧器更新時に高効率機器導入 →削減量評価中

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

・省エネタイヤ用シランカップリング材「CABRUS」製造販売。